

# 令和5年度 北栄町男女共同参画審議会

日 時 令和6年3月26日(火)  
午後7時～8時00分  
場 所 大栄農村環境改善センター 会議室2

	出席委員 勝田初美 福田一成 久保田康之 磯江華葉 牧田和秋 事務局 中野課長 鹿島
発言者	開 会、あいさつ
事務局	審議会の趣旨説明、自己紹介
	議事 (1)会長、副会長の決定
	会 長 磯江華葉さん(北栄町男女共同参画推進会議) 副会長 勝田初美さん(女性団体連絡協議会)
	議事 (2)第4次北栄町男女共同参画基本計画に基づく施策の取組状況について
会長	北栄町男女共同参画基本計画の施策が一つでも多く前進するよう、今年度の実施状況についてご意見をいただき、進捗の確認をしたいと思っております。 議事の(2)。第4次男女共同参画基本計画に基づく施策の取組状況について、事務局から説明をお願いします。
事務局	<p><b>基本目標1の『誰もが活躍できる環境づくり』</b>です。</p> <p><b>「審議会等の政策・方針決定過程における女性の参画の推進」</b>です。令和5年度は委員の女性登用率が40.4%でした。県が毎年発行している「鳥取県男女共同参画白書」では、県内市町村平均が33.0%になっているので、高い水準です。</p> <p><b>「地域における男女共同参画の推進」</b>では、7月4日、自治会長会役員と意見交換をしています。自治会役員、特に自治会長や副会長に女性のなり手が少ないことに対する意見交換のほか、アンコンシャスバイアスについて学びました。</p> <p>そのほか人権を学ぶ会や福祉関係事業で啓発や多様な人材の参画促進をしています。</p> <p>9月29日に開催した防災研修では、障がいをお持ちの方や民生委員など、災害の際の基礎知識を学び、「実践力や災害時の行動」について理解を深めることができました。</p> <p><b>ワークライフバランスの推進</b>では、役場での取り組みや家族経営協定について載せています。</p> <p>特に家族経営協定は、県全体の令和4年度の増加数が17組で、そのうち7組が北栄町と、県内に占める割合は高いと思っております。今年度、令和5年度は5組が締結し、4組が廃止で町としては1組の増になっています。</p> <p><b>一人ひとりが能力を発揮できる職場環境づくり</b>では、町内の企業に対して 商工会を通じ啓発しています。</p> <p>数値目標では企業認定数と役場の女性管理職登用率は令和8年度の目標に達しています。家族経営協定はあと7組です。</p> <p>次に <b>基本目標2の安全・安心に暮らせる社会づくり</b>についてです。</p> <p><b>生涯を通じた健康の保持増進</b>で、健診・健康教室・食生活・運動・介護予防 といった多方面での事業を展開しています。</p>

**妊娠・出産等に関する支援** で、妊娠時、出産後の面談や各時期に応じた事業、学校における「命の教育」など、幼少期から当事者まで、幅広い年代に対する支援と教育・普及を行っています。

数値目標は、要介護認定率は0.1%を超えてしまいましたが、その年代の人数によっても変わるので、引き続き介護予防ほか取り組みを強化するものです。

いきいきサロンは、取り組む自治会を増やしたいところですが、自治会の世話人が必要で、残念ながら減りました。増加に向けて、社会福祉協議会を中心にサロンの宣伝をしているところです。

健診受診率についてもほぼ数値が横ばいになっています。

**防災・災害復興における男女共同参画の推進**で、各自治会における「支え愛マップ」の作成の呼びかけや防災研修会を実施しました。

**高齢者、障がい者等が暮らしやすい環境の整備**で、認知症サポーターの養成や、ほくえい介護予防フェスタに取り組みました。

**多様な性を認める地域づくり**では、わかりやすい人権の話や北条中で開催された「性的マイノリティ」の人権の話など取り組みが進んでいます。

数値目標に認知症サポーターの人数を載せていますが、コロナ明けということもありサポーター講習が進んだことで人数が増加しました。また、人権を学ぶ会は52自治会の実施と増加しています。

続いて暴力を許さない社会づくりです。虐待防止や相談窓口について町報11月号で啓発しました。また民生児童委員による地域単位での見守りを実施しています。

女性に対する暴力をなくす運動期間中の啓発や、各相談機関との連携、児童虐待防止関連の取り組み等を行いました。

**安心して相談できる体制づくり**です。役場窓口等にチラシやリーフレットを設置したり、人権擁護委員による人権相談を毎月開催しました。また、学校現場に対してはスクールソーシャルワーカーの配置、充実を行い、家庭の状況把握やいじめ・虐待の可能性のある事象について関係機関につなぎ、連携を図りました。

数値目標は検証を令和8年に設定していますので、今回の数値はありません。

**基本目標3 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり** です。

**男女共同参画の理解と共感を広げる啓発普及**で、北栄町男女共同参画推進会議主催の研修会が開催されました。これはよりん彩の公開講座ということで県からも支援をいただき、多くの方に聴講いただきました。この講演をきっかけに、男女共同参画フォーラムで女性団体の皆さんが「アサーティブコミュニケーション」の寸劇を披露されています。

**子どもの頃からの男女共同参画の推進**です。小学生を主な対象とした通学合宿が再開され、家庭から離れた共同生活体験を通じ、料理や掃除など誰もがやるべきこととして経験しました。また、学校現場では『いのちの教育』の時間を使って発達段階の人権尊重や男女平等意識を育成しました。

小学校での「弁当の日」の取り組みや、こども園での「クッキング活動」を通じて 誰もがやるべきこと の経験をしました。

**生涯を通じた男女共同参画の学習機会の提供**です。12月のじんけんフェスティバル＋男女共同参画フォーラムでアンコンシャスバイアスを取り上げ、学びを深めました。

	<p><b>家庭における男女共同参画の推進</b>です。先ほどの人権フェスティバルや、1月9日のシニアクラブ、また、新生児・産婦訪問等を通じた家事・育児における男女共同参画の啓発を行っています。中央公民館の男性料理教室では、全6回開催しています。</p> <p>数値目標の男女共同参画フォーラムの男性参加率は、人権フェスタと同時開催で指名記載がなかったため、確認できませんでした。</p>
会長	事務局の説明が終わりました。皆さんの方で、何か質問やご意見はございますか。
委員	家族経営協定の令和5年度で、5組増えて4組減ったという説明だった。減った理由は？
事務局	例として、上の世代が亡くなり、経営協定が終わるケースがあるようです。
委員	人権を学ぶ会が52自治会に止まっているのは？
事務局	全自治会に向けて担当課は頑張っているが、5月8日の5類以前に自治会の行事を決めているところもあり、結果52自治会になりました。
会長	女性団体はマラソンのとろろ汁を任されている。男女共同参画なので、調理＝女性団体という考えをそろそろ変えて、ボランティアを募ることも大切だと思う。女性団体も慣れているので「やらない」というわけではないが、男性の料理教室もされていることだし、男性のボランティアが入ってもいいと思う。
事務局	担当課には伝えます。
委員	新聞に男性もDV被害にあうと載っていて驚いた。
事務局	以前よりも多くの情報が報道されるようになり、LGBTQやSOGIなど配慮が必要な情報が増えています。機会を捉えてより多くの人々が正しい情報を持てるよう共有していきます。
委員	各講演会の講師はどのように選定していますか？
事務局	各課が探されたり、よりん彩さんに相談したりしています。
	<b>その他</b>
会長	委員の皆さんから何かありますか？なければ、以上で閉会します。